

お客様各位

平成 28 年 12 月 2 日
北興化学工業株式会社

農薬登録情報

平素より弊社製品をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。
此の度、平成 28 年 11 月 30 日付で下記農薬の適用が拡大登録されましたので、お知らせ致します。

記

農薬名

第20813号 ホクコースタークル顆粒水溶剤

適用拡大の内容

次の事項を追加、変更し、追加、変更に係る作物の適用内容を【変更後】のとおりとする。

- ① 作物名「トマト」、「ミニトマト」の使用法「灌注」の使用時期を「定植時」から「鉢上時又は定植時」に変更する。
- ② 作物名「トマト」、「ミニトマト」のジノテフランを含む農薬の総使用回数を「5回以内(培土混和及び灌注は合計1回以内、育苗期の株元散布は1回以内、定植時の土壌混和は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)」に変更する。
- ③ 作物名「ピーマン」の適用病害虫名に「カメムシ類」を追加する。
- ④ 作物名「なす」の適用病害虫名に「カメムシ類」を追加する。
- ⑤ 作物名「なす」のジノテフランを含む農薬の総使用回数を「3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)」に変更する。
- ⑥ 作物名「きゅうり」のジノテフランを含む農薬の総使用回数を「4回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)」に変更する。
- ⑦ 作物名「メロン」のジノテフランを含む農薬の総使用回数を「3回以内(育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)」に変更する。
- ⑧ 作物名「豆類(未成熟、ただし、えだまめ、さやいんげん、さやえんどう、実えんどう、未成熟ささげを除く)」を追加する。
- ⑨ 作物名「えだまめ」の適用病害虫名に「アブラムシ類」、「ハモグリバエ類」を追加する。
- ⑩ 作物名「未成熟ささげ」の適用病害虫名に「ハモグリバエ類」を追加する。
- ⑪ 作物名「さやいんげん」の適用病害虫名に「ハモグリバエ類」を追加する。
- ⑫ 作物名「モロヘイヤ」を追加する。
- ⑬ 作物名「かんきつ」の適用病害虫名に「アガハゴロモ」を追加する。
- ⑭ 作物名「小粒核果類」の適用病害虫名に「シクイムシ類」を追加する。
- ⑮ 作物名「オリーブ(葉)」を追加する。
- ⑯ 作物名「ぶどう」の適用病害虫名に「クダアサカバ」を追加する。
- ⑰ 作物名「樹木類(つつじ類を除く)」を「樹木類(つつじ類、つばき類を除く)」、「つばき類」に分割し、「つばき類」の使用法に「株元灌注」を追加し、「つばき類」のジノテフランを含む農薬の総使用回数を「5回以内(株元灌注は2回以内)」に変更する。

変更部分は次頁の【別表】の通り。

適用拡大後の製品情報の詳細はこちら [\(農薬製品・安全データシート\(SDS\)一覧\)](#) からご参照下さい。

【別表】

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジメチアゾールを含む農薬の総使用回数				
トマト ミニトマト	—	コジラミ類	100倍	セル成型育苗 トレイ1箱または ペーパーポット1 冊(30×60cm・使用土壌約 1.5～4.0L)当 り0.5L	鉢上時 又は 定植時	1回	灌注	5回以内 (培土混和及び 灌注は合計1回以 内、育苗期の株元 散布は1回以内、 定植時の土壌混和 は1回以内、散布 及び定植後の株元 散布は合計2回以 内)				
			2000～ 3000倍									
ピーマン		アブラムシ類	3000倍					100～300L /10a	収穫前日 まで	2回 以内	散布	3回以内 (育苗期の 株元散布及び定 植時の土壌混和 は合計 1回以内、散布及 び定植後の 株元散布は 合計2回以内)
		コジラミ類	2000～ 3000倍									
		アザミヤカ類 カミシカ類	2000倍									
なす		コジラミ類	2000～ 3000倍					100～300L /10a	収穫前日 まで	2回 以内	散布	3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は合 計1回以内、散 布及び定植後の 株元散布は合計 2回以内)
		アブラムシ類	3000倍									
		アザミヤカ類 カミシカ類	2000倍									
きゅうり		アブラムシ類 コジラミ類	2000～ 3000倍					100～300L /10a	収穫前日 まで	2回 以内	散布	4回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は合 計1回以内、定 植後の株元散布 は1回以内、散 布は2回以内)
		アザミヤカ類 ウリハムシ	2000倍									
メロン	コジラミ類	2000～ 3000倍	100～300L /10a	収穫3日 前まで	2回 以内	散布	3回以内 (育苗期の株元 散布及び定植時 の土壌混和は合 計1回以内、散 布は2回以内)					
	アブラムシ類	3000倍										
	アザミヤカ類	2000倍										

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノフランを含む農薬の総使用回数
豆類 (未成熟、ただし、えだまめ、さやいんげん、さやえんどう、実えんどう、未成熟ささげを除く)	—	アブラムシ類 ハモグリハエ類	2000倍	100～300L /10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内
えだまめ		カムシ類 ダイズサタマハエ アブラムシ類 ハモグリハエ類	3000倍					
未成熟ささげ		アブラムシ類 ハモグリハエ類						
さやいんげん		アブラムシ類 ハモグリハエ類 コジラミ類	2000倍					
モロヘイヤ		アザミウマ類	2000倍					
かんきつ		チャノキイロアザミウマ コカガラムシ類	1000～ 2000倍	200～700L /10a	収穫前日まで	3回以内		3回以内
		ゴマダラカミリ	1000倍					
		アブラムシ類 ミカンハモグリガ カムシ類 コアオナムグリ ゲキスイ類 ミカンバエ アカムシカガラムシ ヤノネカガラムシ サンホセカガラムシ ミカンキジラミ コジラミ類 チャノミドリヒメコバエ アオバハゴロモ	2000倍					
		アブラムシ類 カムシ類 シクムシ類						
小粒核果類								
オリーブ (葉)		カムシ類	2000倍		収穫14日前まで	2回以内	2回以内	

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジメチアトールを含む農薬の総使用回数
樹木類 (つつじ類、つばき類を除く)	—	カミ類	2000 倍	100～700L /10a	発生初期	5 回以内	散布	5 回以内
つばき類		チャドカス	100 倍	0.5～2L/樹 (但し、220L/10a まで)		2 回以内	株元灌漑	5 回以内 (株元灌漑は 2 回以内)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジメチアトールを含む農薬の総使用回数
ぶどう	コカバノ類	20～40 g/樹	幼果期まで 但し、収穫 30 日 前まで	1 回	本剤 1 g 当り水 1mL の割合で混合し、主幹から主枝の粗皮を環状に剥いだ部分に塗布する。	3 回以内 (塗布は 1 回以内)
	クビアスカシハ	40 g/樹				

以上